

研究課題名	新型コロナウイルス感染症のウィルス遺伝子解析
研究の意義・目的	<p>新型コロナウイルス感染症は、現在全世界で大流行し、その感染力と死亡率から公衆衛生上極めて重要な疾病と認識されています。新型コロナウイルスの診断と感染予防体制を、社会全体の組織的な協力によって速やかに構築することが、医療崩壊を防ぐために喫緊の課題であり、そのための研究が必要とされています。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の原因となっているウィルス（SARS-CoV-2）の遺伝子配列と、あなたの臨床経過や感染接触歴を解析することにより、本ウィルスの病原性や感染性について解明すると同時に、新型コロナウイルスの国内外の動向を知り、公衆衛生学的な観点から、予防に役立てることを目的としています。</p>
研究を行う期間	倫理委員会承認後～ 2025年3月31日
研究協力をお願いしたい方(対象者)	2020年1月1日より2025年3月31日までの間に、大阪市立大学病院にて新型コロナウイルス感染症の診断、治療のため入院、通院し、診療、手術、検査などを受けた方が対象となります。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	<p>診療の一環として新型コロナウイルス感染症検査のために採取した下記項目を本研究に使用させていただきます。</p> <p>試料：【鼻咽腔拭い液・唾液等の残余の一部】</p> <p>診療情報等：【年齢、性別、感染接触歴、症状等】</p>
試料・情報の他機関への提供	<p>1) 本研究で取り扱う患者さんの試料・情報は、個人を特定しうる情報をすべて削除し、第三者には一切わからない形で使用します。</p> <p>2) 患者さん個人と、匿名化した試料・情報を結びつけるための「対応表」は、大阪市立大学の研究実施者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合にのみ参照します。また研究計画書に記載された所定の時点で完全に抹消し、破棄します。</p> <p>4) なお対応表は大阪市立大学内のみで管理し、一切公開いたしません。</p> <p>5) 匿名化された後の、試料（鼻咽腔拭い液・唾液等の残余の一部）および診療情報（年齢、性別、感染接触歴、症状等）が慶應義塾大学で集計されます。ウィルスのゲノム情報は国立大学法人大阪大学、大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 データサイエンス共同利用基盤施設 ライフサイエンス統合データベースセンターと共有されます。</p>
この研究を行っている共同研究機関	<p>この研究は大阪市立大学医学部附属病院の他に、以下の研究機関でも行います。代表研究機関：慶應義塾大学医学部 臨床遺伝学センター</p> <p>研究代表者：小崎健次郎（教授）</p> <p>慶應義塾大学医学部（臨床遺伝学センター、分子生物学教室、臨床検査医学教室、公衆衛生学教室）、慶應義塾大学病院（リウマチ内科、呼吸器内科、小児科、感染制御センター、臨床研究推進センター）、横浜市立市民病院、国立大学法人大阪大学、大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 データサイエンス共同利用基盤施設 ライフサイエンス統合データベースセンター、国立成育医療研究センター、さいたま市立病院、川崎市立川崎病院、国立病院機構 東京医療センター、医療法人財団 荻窪病院、平塚市民病院、国家公務員共済組合連合会立川病院、東京都済生会中央病院、JCHO 埼玉メディカルセンター、国立病院機構 栃木医療センター、済生会横浜市東部病院、心身障害児総合医療療育センター、国立大学法人東京医科歯科大学、理化学研究所 生命医科研究センター分化制御研究チーム、東京都立小児総合医療センター</p>
試料・情報を	大阪市立大学大学院医学研究科 都市医学講座寄生虫学 研究責任者：中釜 悠（特任講師）

管理する責任者	<p>代表研究機関：慶應義塾大学医学部</p> <p>所属：臨床遺伝学センター(検体採取、解析)</p> <p>研究代表者：小崎健次郎（教授）</p>
本研究の利益相反	<p>利益相反の状況については大阪市立大学利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。</p> <p>本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。</p>
研究に協力をしたくない場合	<p>下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。</p> <p>研究責任者：中釜 悠（特任講師）</p> <p>連絡先電話番号：06-6645-3761</p>
連絡先	<p>大阪市立大学大学院医学研究科 都市医学講座 寄生虫学</p> <p>中釜 悠（特任講師）</p> <p>電話番号：06-6645-3761</p> <p>メールアドレス：nakagama.yu@med.osaka-cu.ac.jp</p>